

関西ビューティプロ専門学校 関係者評価委員会

開催日時：2026年6月17日（水）11時～12時

会場：関西美容専門学校 応接室

出席者：

株式会社大黒屋 peek-a-boo 代表取締役社長 川島修身（企業委員）

株式会社アミノインターナショナル 代表取締役 石黒元也（企業委員）

株式会社ハマモト 代表取締役 浜本考耶（学園卒業生）

実施方法：各評価委員に2025年度自己評価報告書を通覧頂き、項目ごとに説明。

同時に施設見学、授業見学を行い、意見を聴取した。

—評価項目ごとの学校関係者評価・意見—

評価項目1 教育理念・目標

- ・理念、コンセプト、目標を設定し教職員に伝わっていると感じる。
- ・少子化によって人口が18年後67万人になる、留学生募集などの方向性も検討すべき。

評価項目2 学校運営

- ・特に問題ないと思える。

評価項目3 教育活動

- ・昨年に引き続きアンケートを踏まえての改善が予定、実施されており良い。
- ・授業の細かな評価の工夫が良いと感じた。更に学生が目標や学びやすい環境づくりに取り組むべき。

評価項目4 学習成果

- ・ビューティアドバイザー学科の退学率増加が目にとまる。今後の対策が必要。
- ・資格取得率が高く、良い結果に思える。

評価項目5 学生支援

- ・教員、保護者、心理カウンセラーと、学生支援の体制がしっかりしていると感じた。
- ・奨学金の利用率が上昇していると聞く、学校独自の奨学金や利用する際の説明などの強化が必要ではないか。

評価項目 6 教育環境

- ・素晴らしく整えられた施設、設備環境だと思う。
- ・インターンシップが積極的に行われているのが素晴らしい。

評価項目 7 学生募集

- ・エステ科の募集停止は残念だが、トータルビューティ学科やビューティアドバイザー学科の募集に専念し、来年度充足を目指してほしい。
- ・学生のアンケート結果が良く、あまり入学後ギャップを感じていないように思える。

評価項目 8 財務

- ・現状に問題ないと思う。適正と認識している。

評価項目 9 法令などの遵守

- ・現状に問題ないと感じる。適正である。

評価項目 10

- ・海外交流を長く続けている事は素晴らしい。